

令和5年度 「志教育」年間指導計画

宮城県石巻北高等学校

3つの視点				かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす		
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	○	○	数学	○	○	○	
	多様な教材や言語活動を通して、様々な生き方や考え方を知り、人間としてのあるべき姿や普遍的な価値観を探究する力を養う。			・わが国の風土をもとに地理や歴史について学習し、自国を大切にすることを涵養する。 ・他国の成り立ちを学び、世界の歴史への理解を深めることで、国際貢献に寄与する資質を養う。			・現代の政治や経済のしくみや課題を学ぶなかで、自らを取り巻く人々や環境との関わり方を考える。 ・日本の思想、海外の思想の両方に触れることで、多様性を理解し、自分の思考を客観的に捉え、多様性を理解する態度を育てる。			・論理的思考力や物事を数学的に処理する力を身につけさせる。 ・物事を適切に判断・表現し、情報を正確に他者に伝えようとする姿勢を養う。							
	理科	○	○	○	保健体育	○	○	○	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○	
	自然環境や科学技術への興味・関心を高め、人類の持続可能な発展や自然災害への対応などに寄与できる能力を育てる。			心と体を一体としてとらえ、生活にわたって、豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。			芸術の幅広い諸活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養い、表現力を高める。			・外国語を学ぶことによって、諸外国と自国の文化に対する関心を深める。 ・情報や考えを適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。							
家庭	○	○	○	情報	○	○	○	商業	○	○	○	農業	○	○	○		
家庭生活に必要な知識と技術を習得し、身近な課題に対して主体的に解決しようとする態度を育てる。			・適切なメディアリテラシーを身につけ、情報社会に積極的に参画しようとする。 ・情報化が社会にもたらす影響を理解し自己の在り方をとらえる。 ・情報の収集、整理・分析、発信を通じ、社会における自己の役割を果たそうとする。			商業の学習と社会との関わりについて理解を深めながらビジネスに必要な知識と技術の習得に努め、法令を遵守し倫理観を持って社会に貢献しようとする資質と態度を養う。			農業に関する知識と技術を習得させるとともに、地域農業や地域社会の発展に貢献する実践的な態度を育てる。農業生物の育成と環境保全について、体験的・探究的な学習に取り組ませる。								
年次共通				かかわる	もどめる	はたす	各年次指導目標										
共通重点指導内容	挨拶の励行	◎	◎	◎	1年	○様々な活動を通して、他者との望ましい人間関係を構築し、思いやりの心を育む。 ○新たな環境下で諸活動に意欲的に取り組み、自己の役割について認識を深める。 ○自己の適性を見極め、将来について構想を練りつつ様々な情報を収集する。			共通重点指導内容	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	正しい身だしなみ	○	◎	◎		2年	○他者の価値観や個性を理解し、自分との差異を受容する態度を育成する。 ○学習活動を通して自らの勤労観・職業観の形成を図る。 ○自己の能力・適性を理解し、進路の実現のための課題を把握する。										
	清掃の徹底	○	◎	◎			3年	○最高学年としての責務を自覚し、何事にも主体的に取り組み困難を克服する力を養う。 ○進路実現のため自己の能力・適性を理解し、卒業後の進路に向かって努力する。 ○自己を社会人として自負することで、よりよい人間関係を築き豊かな生徒を育成する。									
	適度な携帯電話の使用	○	◎	◎	1年	○様々な活動を通して、他者との望ましい人間関係を構築し、思いやりの心を育む。 ○新たな環境下で諸活動に意欲的に取り組み、自己の役割について認識を深める。 ○自己の適性を見極め、将来について構想を練りつつ様々な情報を収集する。											
	交通マナーの遵守	○	◎	◎		2年		○他者の価値観や個性を理解し、自分との差異を受容する態度を育成する。 ○学習活動を通して自らの勤労観・職業観の形成を図る。 ○自己の能力・適性を理解し、進路の実現のための課題を把握する。									
	地域貢献活動への参加	◎	◎	◎	3年		○最高学年としての責務を自覚し、何事にも主体的に取り組み困難を克服する力を養う。 ○進路実現のため自己の能力・適性を理解し、卒業後の進路に向かって努力する。 ○自己を社会人として自負することで、よりよい人間関係を築き豊かな生徒を育成する。										
指導内容				ねらい				指導教科等				実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす	
1年次	生徒総会	集団の一員であることを自覚し、より良い学校づくりに参画する。			特別活動				5・1月	2	◎	◎	◎				
	交流ひろば販売所（とら・ま・い）	地域の一員であることを自覚し、地域住民との交流を活かして教育活動をアピールする。			特別活動				5-12月	12	◎	◎	◎				
	文化祭（北高祭）	学習や活動の成果を発表し、互いに共有する。			特別活動				10月	12	◎	○	◎				
	「総合学科」「産業社会と人間」オリエンテーション	総合学科についてと産業社会と人間の学習の方法を学ぶ。			産業社会と人間				4月	1		◎					
	系列説明会（系列決定後のガイダンスを含む）	所属系列の選択に向けて各系列の特色を理解する。			産業社会と人間				4・5・3月	4		◎					
	自分史の作成	自分の過去と向き合い、将来の生き方について考える。			産業社会と人間				4・5月	4		◎	○				
	進路適性検査	自身の生活や学習状況を振り返り、今後の高校生活と将来の生き方を考える。			産業社会と人間				5月	1	○	◎					
	校外進路学習	県内の体験学習や見学を通して、進路目標を具体化する一助とする。			産業社会と人間				5・6・7月	13	◎	◎	○				
	系列探究	系列のカリキュラムや進路先について探究活動を行う。			産業社会と人間				5月	4	○	◎	○				
	コミュニケーション講話	コミュニケーションによる人間関係構築のより一層の充実と新たな可能性について考える。			産業社会と人間				5・9月	3	○	◎	○				
	生き方セミナー	社会人講師による講話や体験活動を通して、勤労観の育成と進路決定の一助とする。			産業社会と人間				5・9月	3	◎	◎	○				
	制服着こなしセミナー	正しい着こなしや社会の一員としてのマナーを身につける。			産業社会と人間				6月	1		○	◎				
	系列体験学習会	各系列の活動の見学及び体験を通して、間違いない系列選択につなげる。			産業社会と人間				8・9月	5	○	◎					
	北高で学ぶ石巻学	石巻についての探究活動を行い、地域との関わりや自分自身の将来について考える。			産業社会と人間				10・11・12月	14	◎	◎	◎				
	マイプランレポート	現在の自分および自分をとりまく人間関係・社会状況を知り、将来の生き方を考え、自分の将来を具体的にイメージし、主体的な生き方をめざす。			産業社会と人間				12・1月	6	○	◎	○				
	卒業生のお話を聴く会	社会で活躍している卒業生のお話を聴いて、望ましい勤労観を養成する。			産業社会と人間				1月	2	○	◎	○				
	石巻北高校学習成果発表会	学習成果を全校で共有することで、幅広い知見を得る。			産業社会と人間				1月	3	○	◎	◎				
職業について考える	様々な職業について情報を集め分析考察する。			産業社会と人間				2月	2	○	◎	◎					
進路ガイダンス	希望進路の情報を得ることで、学習意欲のさらなる向上につなげる。			産業社会と人間				2月	2	◎	◎	○					
インターンシップガイダンス	2年次のインターンシップに参加するにあたっての心構え等を学ぶ。			産業社会と人間				2・3月	2	○	◎						
卒業時の自分への手紙	現在の自分および自分をとりまく状況を客観的に見て未来を予想する。			産業社会と人間				2月	1	○	○						
2年次	「総合的な探究の時間」「社会活動」の説明	今後の高校生活と将来の生き方を考える。「系列を超えた学び」について考える。			総合的な探究の時間				4月	1	○	◎					
	系列集会（合同系列集会を含む）	系列活動等を通して、各系列の活動目標を達成し、年次を超えた系列への帰属意識を養う。			総合的な探究の時間				4~1月	6	◎	◎					
	進路講話	勤労観の育成に資すると共に、インターンシップ等の体験活動に生かす。			総合的な探究の時間				4月	1	○	◎	○				
	インターンシップ	職場での体験実習を通して、働くことの意義を体感し望ましい勤労観を涵養する。			総合的な探究の時間 特別活動				4~7月	9	◎	◎	◎				
	選択科目説明会	自分の進路に役立てるような科目選択を行う。			総合的な探究の時間				6月	1		◎					
	職業別探究	職業別に探究活動を行うことで将来の進路選択の一助とし、3年次の進路別学習へとつなげる。			総合的な探究の時間				7~1月	12	○	◎	◎				
	石巻北高校学習成果発表会	インターンシップを含め、学習成果を全校で共有することで、幅広い知見を得る。			総合的な探究の時間 特別活動				1月	3	○	◎	◎				
	選挙出前講座	選挙権をもつ社会人としての資質を向上させ、選挙に対する意識をもたせる。			総合的な探究の時間				2月	1	○	◎	○				
	求人票の見方	基本給や福利厚生、仕事内容など求人票の見方を学び社会の仕組みを学ぶ。			総合的な探究の時間				2月	1		◎					
	進路ガイダンス	希望進路の情報を得ることで、学習意欲のさらなる向上につなげる。			総合的な探究の時間 特別活動				2月	2	◎	◎	○				
シチズンシップ講話	18歳で成人の意味を考え、市民として生きるための方向性を学ぶ。			総合的な探究の時間 特別活動				3月	2	○	◎						
3年次	「総合的な探究の時間」「社会活動」の説明	今後の高校生活と将来の生き方を考える。「系列を超えた学び」について考える。			総合的な探究の時間				4月	1	○	◎					
	進路適性検査	これまでの生活や学習状況を振り返り、自分に適した進路を客観的に見つめる。			総合的な探究の時間				4月	1	○	◎					
	進路指導部長講話（進路用写真撮影を含む）	自己実現に向けた具体的な行動について考える。また、客観的な視点で身だしなみを整える。			総合的な探究の時間				4月	4	○	◎	○				
	進路ガイダンス	進路指導部の講話を聴くことで、進路に対する意識を高める。			総合的な探究の時間				4月	2		◎	○				
	これから社会に出るあなたへ	石巻ハローワークから講師を招き講話を聴くことで進路意識を高める。			総合的な探究の時間				5月	2		◎	○				
	系列集会（合同系列集会を含む）	2、3年次合同の系列活動等を通して、各系列の活動目標を達成し、年次を超えた系列への帰属意識を養う。			総合的な探究の時間				5~1月	9	○	◎					
	自己分析	客観的に自分を見つめ、進路実現に必要なことを考える。			総合的な探究の時間				5月	3		◎	○				
	進路別探究	希望進路別に探究活動を行うことで、自学自習を通じた主体的な学びの姿勢を身につけ、各自の進路へのスキルアップを図る。			総合的な探究の時間				5~1月	29	○	◎	◎				
	進路講演	進路の講演を聴くことで自分の進路選択の意識を高める。			総合的な探究の時間				7月	3	◎	◎					
	自分を客観的に見る（外部講師による面接指導）	外部講師による客観的な指導で、自己の在り方を考える。			総合的な探究の時間				9月	2	◎	◎					
	進路出陣式	同じ志をもった仲間と方向性を一致させることで進路に対する意欲を喚起する。			総合的な探究の時間				9月	1	◎	◎					
	金融教育	東北財務局の講話を通じ、社会人として必要最低限の金融知識を学び進路決定後の高校生活を有意義に送れるようにする。			総合的な探究の時間				11月	2	○	◎					
	年金講話	年金事務所の講話を通じ、年金の仕組みについて学ぶ。			総合的な探究の時間				11月	2	○	◎					
石巻北高校学習成果発表会	学習成果を全校で共有することで、幅広い知見を得る。			総合的な探究の時間				1月	3	○	◎	◎					
入社準備セミナー	就職した際の身だしなみの整え方を習得することで、企業人としての資質を養う。			総合的な探究の時間				1月	2	○	◎	◎					
3年間の振り返り	3年間を振り返ることで学んだことを整理し、社会人となる姿勢を身につける。			総合的な探究の時間				2月	4		◎	◎					
									合計時数	206							